



MMWIN[®]みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 75

MMWIN 透析連携システムを用いた患者の受け入れ訓練

2020年12月11日、大崎市民病院と吉岡まほろばクリニック間で、MMWIN透析連携システムを用いた患者の受け入れ訓練を実施いたしました。

- ・風水害等により、吉岡まほろばクリニックで透析療法の継続が困難となり、災害拠点病院である大崎市民病院で維持透析患者を受け入れる場面を想定。
- ・透析連携システムにより、吉岡まほろばクリニックからMMWIN上に保存している透析情報を活用し、受け入れ患者の情報を共有。

送る側
吉岡まほろばクリニック

コミュニケーション機能を利用し、依頼メッセージ送信

受ける側
大崎市民病院

該当患者の透析情報確認し、返信メッセージ送信

受け入れ訓練を終えての感想

吉岡まほろばクリニック：【技士長】 武田臨床工学技士

- ・昨年の台風19号では大崎市民病院に約42名の患者を移送したが、すべての患者情報をFax送信するのに半日掛かった。この機能が活用できれば本当にいいと思う。
- ・個別公開設定一括で患者を紹介できると災害時の運用に大いに活躍すると思う。
- ・今後の要望としては、紐付け患者の検索が“透析患者”“ペースメーカー装着”とわかるように検索できるチェックボックスがあると、施設での管理もしやすくなる。目に見えない患者情報がわかるようになれば、災害時、緊急時に活用できると思う。

**大崎市民病院：【透析センター】 富士原主任看護師
由利主任臨床工学技士、川村臨床工学技士
【地域医療連携室】 佐々木係長**

- ・タブレットでの参照だったが、全体的にスムーズ感、手軽さ感あり思ってた以上に良かった。
- ・前回の受け入れの際はFaxだったが、MMWINを利用すれば、時短になり、スムーズに連携できると感じた。
- ・コミュニケーション機能は、複数の透析施設間でグループを作り、情報共有ツールとしても活用できると思った。
- ・経過記録表の内容は確認できた。薬の情報、シャントの情報も含まれるようになるといい。
- ・今後、連携する透析機関で様式が統一されていくといい。

MMWINホームページのご案内

MMWINホームページでは、最新の参加施設や診療データバックアップ数、加入患者数をご確認いただけます。
またシステムのご紹介や各種お知らせ、過去の広報資料等を掲載しておりますので、是非ご覧ください。



お問合せ先：

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
Miyagi Medical and Welfare Information Network (MMWIN)
【住所】仙台市青葉区一番町1-15-19 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>
【TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。